

令和2年度事業計画

我が国における生産年齢人口並びに労働人口の減少が続いている中、企業では、人手不足の状況が深刻化し、定年延長や再雇用制度を設けて、人材確保をする動きが出てきております。

また、民間では、高齢者派遣を専門に行う派遣会社も増えつつある中で、シルバー人材センターとして、今後の在り方等を検討していくことが必要であると感じております。

センターの会員も近年では、外仕事希望者から管理業務等の室内仕事を希望する方が増え、1人でできる仕事も数人でシェアすることが多くなってきました。このように年代による多種多様なご希望に添えるためには、**会員増強が喫緊の課題**であります。

また、お客様からの要望に応えるためにも、技能を習得するための講習会や就業体験を積極的に行い、地域の「お助け隊」として、今後も活躍したいと思います。

発注者の皆様には、消費税率及び最低賃金の改定にもご理解を頂き、今後も「適正就業ガイドライン」を遵守しながら、皆様に喜んでいただけるシルバー人材センターを目指したいと思います。

また今年度から、新たな「第2次中期計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、役職員並びに会員が一体となって、積極的な事業運営、地域社会の振興に取り組んで参ります。

事務局として、今年度は下記の目標を持って、事業運営を行います。

1 組織運営体制強化

(1) 会員増強

町内に住む60歳以上の健康で働く意欲があり、幅広い能力を持つ方々へ入会を勧め、常時200名の会員確保を目指します。

- ・町広報を活用した募集及びホームページやスマホによるPR。
- ・チラシの配布・回覧の継続
- ・各種団体や高齢者が集う場所への出向入会勧誘
- ・一会員一就業先開拓運動の推進
- ・退職者向けシルバー入会説明会の対象企業調査
- ・ハローワーク金沢及びハローワーク津幡での高齢者向け説明会の継続
- ・ポスターや新聞折り込みチラシによる会員募集・就業開拓PR強化
- ・講習会の開催と合わせた会員入会促進
- ・会員のポイントシステム導入に向けた調査
- ・退会者の抑止

(2) 事務局体制強化

新規事業展開や、営業活動強化策を見据えた効率的な事務局を目指します。

- ・役員・会員で構成された専門委員会による事業運営の取り組み
- ・積極的な研修会参加による職員の知識能力向上の取り組み

(3) 会員による自主運営確立推進

見積もり・現場管理・業務完了確認など、事務局主導を見直し、可能な限り「会員が運営するシルバー人材センター」という認識を浸透させることで自主性を喚起し、より働き甲斐と喜びの機会を提供します。

- ・職群班・地域班など将来の組織構築を見据えた、資質・技量のある会員の養成
- ・専門委員会による事業企画
 - 研修会・親睦会・グランドゴルフ大会・諸サークル活動等の推進
 - 「新鮮野菜市」への協力体制強化

2 就業機会の開拓

事業の根幹であり、自主財源確保対策の最重要課題として、派遣事業を含めた受注活動の拡大に努めます。

- (1) 町内及び隣接する地域の企業・事業者・一般家庭に人材派遣業務及び会員が対応可能な業務を知らせ、就業機会の開拓に努めます。
 - ・会員による1会員1就業先紹介運動の推進
 - ・企業・事業者に対するPRと提案型営業活動の推進・強化
 - ・季節ごとに(剪定・雪吊り・除草・除雪等)予約募集活動
 - ・ホームページ及びスマホの活用による周知
- (2) 新規事業を見据えた「料理教室」の定期開催
- (3) 講習会開催の取り組み
 - ・石川県シルバー人材センター連合会と連携した技能講習会参加への推進
- (4) 福祉分野でのワンコインサービスの拡充
- (5) 内灘町及び内灘町社会福祉協議会との連携
- (6) 内灘町と連携した「空き家管理業務」の周知

3 会員の安全・適正就業に関する意識・知識の向上

事故ゼロを目指し、会員各自が、「自分の命は自分で守る」という安全に対する認識を定着させ、その為の知識・技能向上を図る機会を作る。

- ・リーダーによる朝礼・終礼の徹底（現場指示、注意事項の伝達等）
- ・柔軟体操の励行
- ・会員への賠償事故防止対策指示の徹底と現場管理
- ・安全・適正就業委員会を中心とした現場パトロールの強化
- ・安全・適正就業委員会による事故原因の追究と再発防止

- ・ 県シ連と連携した安全講習会開催
- ・ 知識向上の為の救命救急講習会
- ・ 「いきいき通信」を活用した安全就業の啓発・情報発信
- ・ 「安全ワッペン」の普及徹底
- ・ 「適正就業ガイドライン」の遵守

4 普及啓発

センターのPRを兼ね、地域住民及び各種団体との連携強化と会員の一体感醸成のため、ボランティア活動に取り組みます。

- ・ 「よってこか〜新鮮野菜市」開催によるPR
- ・ 除草・清掃など奉仕活動の実施
- ・ 普及啓発月間中、町内スーパーマーケット店頭及び内灘駅前でのチラシ配布によるPR（10月）
- ・ 高齢者スポーツ大会への出向チラシ配布
- ・ チラシで作るゴミ入れの作成・配布（配布先：内灘町役場、子育て支援センター、町内保育園、介護施設、各公民館等）ボランティア
- ・ 一会員一就業先開拓運動の継続実施
- ・ ポスターやチラシによるシルバー人材センター周知
- ・ シルバーの活動内容をお知らせする機関誌の発行（全戸配布）
- ・ 内灘町広報等によるセンター事業のPR
- ・ ホームページやスマホによる周知

5 その他

- ・ 内灘町シルバー人材センターの特色を生かした視察研修等、事業の模索
- ・ 加工品販売に向けた調査
- ・ 家事福祉援助サービスの拡大
- ・ 派遣事業の拡大